

【笠間市】

2.ネットワーク整備計画

1.必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合

<対象校>

調査方法：学校のネットワーク改善ガイドブックに従い調査。ネットワークの入口の帯域が当面の推奨帯域を満たしているかにより測定。

市立学校（小中学校・義務教育学校）全 16 校

必要なネットワーク速度が確保されている学校数 12 校舎

総学校数に占める割合（%）75.0%

2.必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

・必要なネットワーク速度の確保が出来ていない学校については、令和7年10月までにアセスメントを実施し、課題の特定を完了させる。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

・令和7年度に実施予定のネットワーク機器の更新および高速な回線への変更など、システム更改に合わせて段階的に実施する。

（3）アセスメントの結果と課題解決

・ネットワーク入口での測定で、概ね 500Mbps を確保している。ネットワークの輻輳となる原因として、複数クラスでの同時接続試行による遅延、混雑する時間帯での帯域低下が主要因となっているため、主回線の増強を図る必要がある。

・NAT セッション数は上限を超過することはなく、余裕を持っている。

・笠間市では 10Gbps のベストエフォート光ファイバー回線が全域に敷設されていない。サービスが開始され次第順次切り替えを行う必要がある。なお、サービス提供開始までに暫定措置として対応可能な対策を保守業者と協議し、可能な限り対応していく。

・更新スケジュール

令和8年2月 10Gbps 対応機器へ更新（ネットワークスイッチ、ルーター等）

ネットワーク機器のアップリンクを 10Gbps に変更

令和8年3月以降 敷設され次第、順次 10Gbps 光ファイバー回線へ切り替え